

口紅殺人事件 (1956)

WHILE THE CITY SLEEPS

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 100分

初公開日 1956/07/24

公開情報 R K O

【解説】

アパート住まいの独身女性を襲った後、口紅で落書きを残すニューロティックな連続殺人が起きた。新聞社の権力闘争を背景に、部数拡張のため社運を賭けた事件の取材に、R・フレミングをはじめとする記者たちが挑むのであるが……。タネ明かしに雑な所もあるが、ともかく一気に見せる。F・ラングの米国での監督作品の中でもとりわけB級ムードの強い作品だが、配役はそれなりに豪華で戦慄描写もギラギラ冴え渡った。ラングのこの同じ年、同じ主演者で似たような暗く現代的なテーマを持ったサスペンス劇“BEYOND A REASONABLE DOUBT”（本邦未公開）を残し、ハリウッドを去った。

【クレジット】

監督	フリッツ・ラング	Fritz Lang
製作	バート・フリード	Bert Freed
原作	チャールズ・アインシュタイン	Charles Einstein
脚本	ケイシー・ロビンソン	Casey Robinson
撮影	アーネスト・ラズロ	Ernest Laszlo
音楽	ハーシェル・バーク・ギルバート	Herschel Burke Gilbert
出演	ダナ・アンドリュース	Dana Andrews
	ロンダ・フレミング	Rhonda Fleming
	ジョージ・サンダース	George Sanders
	ハワード・ダフ	Howard Duff
	アイダ・ルピノ	Ida Lupino
	ヴィンセント・プライス	Vincent Price
	ジョン・ドリュー・バリモア	John Drew Barrymore
	トーマス・ミッチェル	Thomas Mitchell
	サリー・フォレスト	Sally Forrest
	メエ・マーシュ	Mae Marsh